

調査・研修等計画届出書

令和元年5月27日

瀬戸市議会議長 長江秀幸様

議員名伊藤 賢二 

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和元年7月16日から7月18日まで（2泊3日）	
調査先・研修名	北海道紋別市・湧別町	
会場名（会場所在地）	紋別市役所・湧別町役場	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	<p>7月17日 湧別町、7月18日紋別市</p> <p>湧別町 視察内容 町民海外研修制度 国際交流 *企画財政課未来づくりグループ 01586-2-5862 議会事務局 近藤様 01586-2-5862</p> <p>瀬戸市は、2005年国際博覧会開催後、国際交流活動の進展に向けての方向性が定まっていない感じがします。湧別町の取り組み、活動内容・課題を視察したい</p> <p>紋別市 視察内容 シニアスポーツフェスティバル事業 *紋別議会事務局 0158-24-2111 中野様 高齢化の進展、介護需要の増大の中、スポーツを通じての取り組みは重要です。町挙げての取り組みまでのプロセス現況、成果、今後の課題について視察をしたい</p>	
議長名の依頼	必要	<p>依頼先（名称）</p> <p>湧別町・紋別市</p>
同行者名	無し	

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和 元年 7 月 31 日

瀬戸市議会議長長江 秀幸 様

議員名伊藤 賢二^印



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和元年 7 月 16 日から 7 月 18 日まで (2泊3日)
調査先・研修名	北海道湧別町、紋別市
会場名 (会場所在地)	上湧別庁舎、紋別市役所
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	湧別町 町民海外研修制度及び国際交流 紋別市 シニアスポーツフェスティバル
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
<p>湧別町 友好都市交流 ①カナダ・ホワイトコート町 国際交流の経緯 平成3年度に北海道と友好都市提携を結ぶカナダ・アルバータ州からの国際交流の候補地として紹介され、毎年中学生及び高校生を派遣している。ホワイトコート町からは、今までに125名の訪問団が訪れホームステイを通して日本文化や学校生活を体験して。</p> <p>②ニュージーランド・セルウィン町 国際交流の経緯 竹下内閣時代の「ふるさと創生基金」を基に「人づくり」事業として開始、平成12年に友好都市締結</p> <p>相互交流事業 町内に住む中学生・高校生・湧別高校生 交換留学生事業 カナダ 町内に住む湧別高校生</p>	

海外派遣事業	<p>ニュージーランド 町内に住む中学生・湧別高校生</p> <p>①友好都市派遣</p> <p>②一般派遣 町民で18歳以上</p>
<p>湧別高校存続対策で事業参加優先している全額補助参加者で後に教員免許取得し町内で就職し活動している。進路に大きな影響を与えている。</p> <p>ホームステイ受け入れ先の確保難しい状況になってきた。</p>	
<p>紋別市スポーツフェスティバル事業</p> <p>対象 市内在住60歳以上</p> <p>申し込み ①老人クラブ会員 ②町内会</p> <p>昭和51年から開催</p> <p>名称旧高齢者スポーツ大会から現名称に</p> <p>競技種目もユニークなもの多い じゃんけんすごろく、ふわふわリレー</p> <p>今後の課題</p> <p>老人クラブ会員数の減少と比例し、参加者が減少傾向</p> <p>老人クラブに所属していない高齢者にどのように参加してもらうか</p> <p>平成25年度から町内会所属でも参加可能とした</p> <p>平成26年度から、参加賞のタオルを止め、お茶とおにぎりに</p>	
<p>調査・研修の成果・考察</p> <p>(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)</p>	
<p>国際 交流</p> <p>瀬戸市でも万博開催を契機に中国・景徳鎮市等と友好都市交流を続けている。その成果も少しずつでてきているとは思いますが、今後の一層の進展を図るための対策を講じていく必要があると考えます。</p> <p>高齢者健康増進</p> <p>益々高齢化が進んできます。高齢者が生きがいをもち、健康で長生き出来るための施策推進が極めて重要です。紋別市でも参加者や関係機関との連携を図りシニアスポーツフェスティバル事業に全力で取り組んでいます。本市でもより一層高齢者健康増進事業に力を注ぐ必要を痛感しました。</p>	